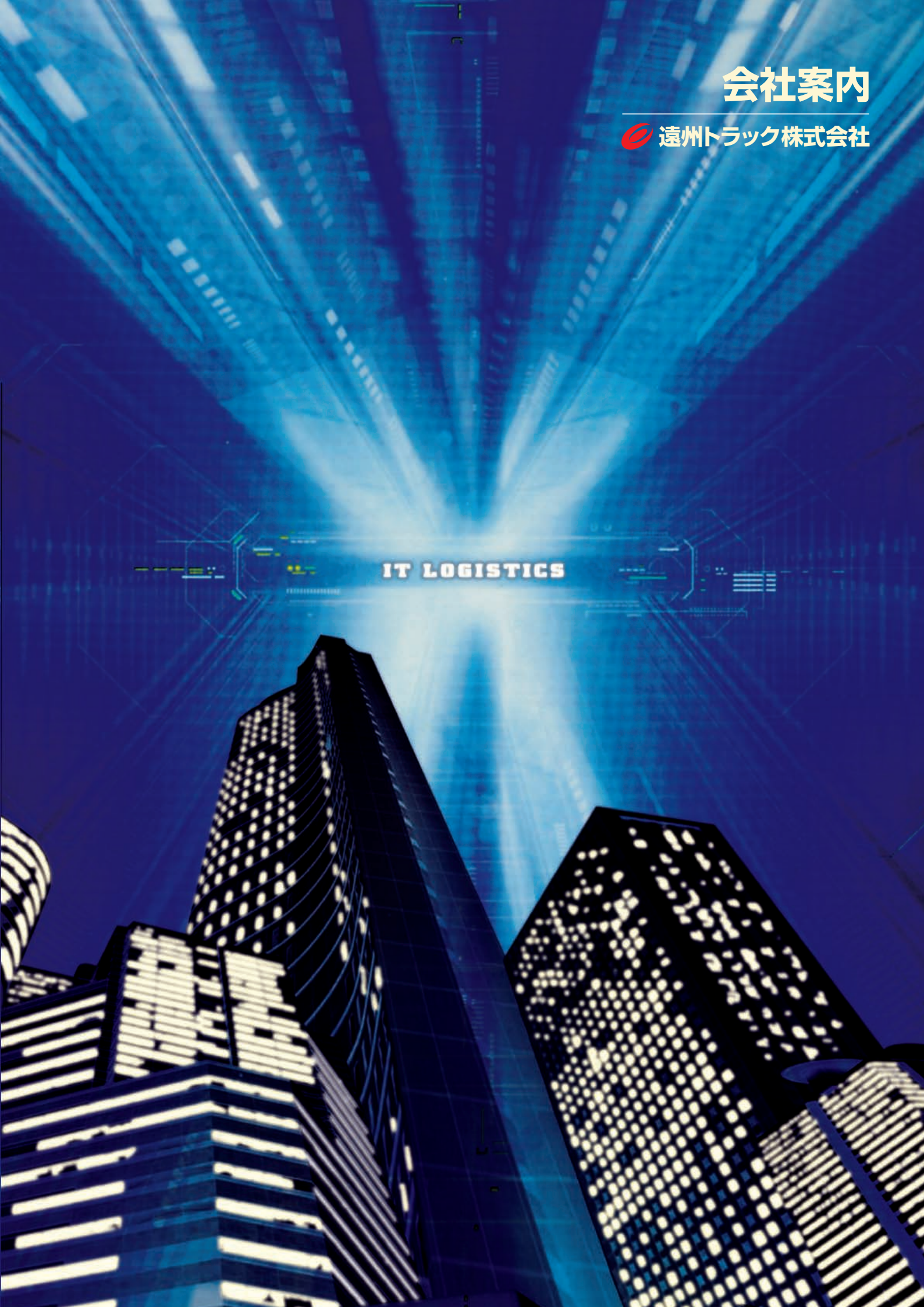


会社案内

 遠州トラック株式会社

IT LOGISTICS





Viking Express

VOLVO

FH12

浜松100
か・923



澤田 邦彦

IT時代の ロジスティクス・エンジニア

ごあいさつ

当社は、昭和40年8月、輸送事業会社として創業して以降、倉庫業を併営し、静岡県を主力基盤に関東～関西圏に物流ネットワークを築く総合物流会社として発展してまいりました。この間、事業の発展に応じ、平成7年4月、株式を店頭市場（現大阪証券取引所 ジャスダック市場）に公開し、今日に至っております。

ところで、21世紀は「変化の時代」と言われるように、企業を取り巻く環境は目まぐるしく移り変わっています。当社においても、時代とともにますます高度・多様化する物流ニーズに対して、これまで長年にわたって培ってきた豊富な物流ノウハウに、時代の革新技術であるIT（＝情報技術）を融合し、3PL（＝サードパーティー・ロジスティクス）に代表される物流業務のアウトソーシングや、生産から消費までの一連の物の流れを統合して最適化を図るSCM（＝サプライ・チェーン・マネジメント）に対応する体制づくりを進めております。

こうした中、平成18年9月、当社は新たなステージを目指して、倉庫事業を中核に国内から海外までグローバルな物流事業を展開する株式会社住友倉庫のグループ会社となりました。国内における物流業務の相互補完はもちろん、以前より子会社を通じて事業展開している中国での陸海一貫総合サービスの拡充など、更なる企業価値の向上のため、協業体制の構築を図っております。

このように当社は、物流のIT化、システム化を通して、様々な物流ニーズに対処できる体制の整備、強化に努める一方、常にグローバルな視野に立って物流全般を見据え、21世紀を切り拓くロジスティクス・エンジニアとして、更に一層の物流の合理化、効率化を追求してまいります。

代表取締役社長

澤田 邦彦

IT & System — 物流のIT化・システム化

50年以上にわたり培ってきた総合物流業のノウハウに、時代の革新技術であるIT(=情報技術)を融合し、物流業務の合理化、効率化を徹底追求。お客様の業種、業態に応じた最適な物流システムをご提案いたします。

IT ロジスティクス

携帯電話やパソコンの爆発的な普及を背景に、1990年代後半から急速に広まっていったインターネット等の通信回線を介した情報のやりとりは、電子商取引に代表されるeコマースという新たなビジネスを生み出す一方、産業界のあらゆる場面において、革新的な進歩をもたらしました。もちろん、物流業界も、その例外ではなく、例えば、自動配車システムや車載端末を搭載した車輛の導入、オンラインで結ばれた端末間でリアルタイムに行われる各種データや情報のやりとりなど、物流のIT(=情報技術)化は着実に進んでいます。

3PL(=サードパーティー・ロジスティクス)

ここ数年の急激な経済環境の変化は、企業単位での取り組みだけではカバーできないほどのスピードで進み、その結果、企業の中には、自社の広報、電算、物流といった社内業務を外部に委託することで経営資源を中核事業へ集中させ、一層の業務の効率化とコスト削減を図ろうという動きが現れてきています。こうした中、にわかに注目されはじめたのが、ロジスティクスのアウトソーシング(=外注)を務める3PL(=サードパーティー・ロジスティクス)の存在です。

すなわち、3PLとは、第三者である物流業者が、委託先企業に対して、コスト削減や業務効率化のための物流改善策を提案し、調達から輸配送、倉庫管理、納品に至る一切の物流業務を包括的にオペレートしていく新しい物流形態のことで、当然のことながら、これを請け負う3PL業者には、荷主のニーズを十分に満たす企画、提案力や、荷主の業種業態に応じた最適な物流システムを構築する設計、開発力、そして、実際の運用全般に関わる管理、運営能力など、物流に関する高い専門性が要求されます。

当社は、総合物流業者として培ってきた豊富な物流ノウハウを持ち、早くから輸送と倉庫を一体化した物流システムの開発に着手してまいりました。こうした過程で得たシステム構築力は、現在、ITとの融合を図ることで、更なるアドバンテージを発揮しつつあります。そうしたことから、3PLは、まさにIT時代のロジスティクス・エンジニアを標榜する当社にとっては、恰好の舞台であり、物流のプロフェッショナルとして、また、ご信頼いただけるパートナー企業として、お客様の物流業務を強力にサポートしてまいります。



ノンストック輸送システム

当社はお客様の物流合理化の一環として、ノンストック輸送システムをご提案しています。

ノンストック輸送システムとは、工場から出荷された小中ロット貨物を、幹線輸送車で直接集荷し、消費地近隣に設けた通過型センター（＝中継拠点）の軒先を利用して仕向地別に仕分けた後、個々のトラックに積み替えて小口配送をかけるという、製品配送におけるコストの削減を徹底追及した画期的な輸配送システムです。

「ノンストック輸送システム」の特長

1. 倉庫施設を介さない無在庫（＝ノンストック）方式の採用で、大幅なコスト削減を実現
2. 荷物の積み替え回数の減少により、輸送品質が向上
3. 中継地点となるセンター施設を全国に配置し、国内すべてのエリアをカバー
4. 複数の荷主間で共同配送を行うことで、一層のコスト削減が可能

ノンストック輸送システムは、輸配送にかかるコストを徹底的に抑えることで、ご利用いただいているお客様からも一様に高い評価をいただいている、当社が自信を持ってお勧めする効率輸送システムです。



Truck

輸送事業

静岡県下トップクラスを誇る機動力と豊富な車輛ラインナップで、多様化するニーズに柔軟に対応。システム化、IT化を通して、輸送業務の効率化を推進する一方、環境対策にも力を入れ、お客様にご満足いただける高い品質の輸送サービスをご提供いたします。

強力・多彩な輸送体制

県下有数の輸送力、機動力（＝稼働台数は、常時 800 台以上）と、多様なニーズにお応えするバラエティ豊かな車輛を揃え、お客様からお預かりした大切なお荷物を「安全、性格、迅速」にお届けいたします。
（※積載能力も、それぞれ 2～25t まで、用途に応じた車輛を多数とり揃えています）

また、ご利用にあたって、全国各地に展開している当社の配送センターや輸送拠点を介した独自の輸配送システムを併せてご活用いただくことで、単に、ものを運ぶという行為にとどまらない効率的で付加価値の高いサービスのご提供が可能となります。



増トン低床ウイング（ベッドレス・ハイルーフ仕様）



トレーラー



マンモス(オートバイ専用運搬車輛)



天然ガス仕様車(2t車)

IT化・システム化

受注情報のコンピュータ管理や自動配車システムの導入など、配車業務の省力化を進める一方、使用車輛においても、最新技術を搭載した車輛やコストパフォーマンスに優れた車輛を積極的に投入することで、輸送業務全体のIT化、システム化を推進し、多様化するお客様のニーズ、そして時代の変化に、柔軟に対応できる体制づくりに努めています。

自動配車支援システム

当社では運送事業の要(かなめ)となる配車業務の効率化と的確かつスピーディーな配車計画の策定を目指して、コンピュータによる自動配車支援システムを導入しています。

同システムは、貨物情報や走行距離、走行時間、積載率といった様々な運行情報を元にコンピュータが最適な配車組みをサポートするもので、これによりこれまで熟練者の経験や力量に負うところが大きかった配車業務の標準化、平準化が図られ、お客様に対するサービスの品質向上にも繋がっています。

Warehouse → 倉庫事業

物流をシステムとしてとらえた時、業務全般を統括する最も有効な施設形態が配送センターです。県西部地区を中心に、120棟、70,000坪にも及ぶ多彩な倉庫群を展開する当社は、この配送センターを倉庫事業の中核として位置づけ、ITとの融合、輸送業務との連携を図りながら、効率的で高品質な物流サービスのご提供に努めています。

配送センターのIT化

お客様にとって、文字どおり、物流のキー・ステーションとなる配送センターの運営に関して、当社では、早くから、その多機能化、複合化を進めてまいりましたが、業界全体にITの波が及ぶ中、配送センターのIT化が、今後、業界の標準的なスタイルになることは間違いありません。

既に当社では、バーコードを用いた製品の出入庫管理と連動し、Web（＝インターネット）を介したお客様とのリアルタイムのデータ交換等をシステムの中に組み込んで実践しており、今後は、自動ラック装置や自動搬送機といった先進のマテハン（＝マテリアル・ハンドリング）機器を積極的に導入することで、センター運営の自動化、効率化を推進し、多様化、高度化する物流ニーズに対応できる体制を整えてまいります。



DC/TC 機能を併せ持つ物流センター

近年、国内では、スーパーやホームセンター、家電量販店に代表される商業施設の複合化・大型化が進み、それに伴って、扱う商品アイテムは膨大な数にのぼっています。こうした傾向は、商品の小ロット大量仕入にいいよ拍車をかけ、従来のような保管型の配送センターだけでは、物流そのものが機能しなくなってきているというのが現状です。

そこで登場したのが、商品の保管（＝入出庫、在庫管理を含む）業務を中心としたDC（＝ディストリビューション・センター）と、クロスドッキングに代表されるような商品の保管を伴わない「通過型」の配送センターであるTC（＝トランスファー・センター）の機能を兼ね備えた物流センターです。これまで当社は、そのテリトリーを工業物流を中心にやってきましたが、最近では、こうした商業物流にも十分対応できる物流センターの構築・運営を積極的に進めています。





流通加工センター

当社が保有する配送センターの中には、製品の保管、入出庫、配送業務の他、お客様からの委託を受けて物流加工を行う流通加工センターがあります。

これらの専用センターでは、宅配用の冷凍・冷蔵食品や中元・歳暮用のギフト商品のセット作業などを行い、お客様の多様なニーズに対応しています。

用途に応じた多彩なラインナップ

当社では、配送センターや一般の普通倉庫の他、温度や湿度をコントロールする「定温倉庫」、防火、防災設備を強化した「危険物倉庫」や「定温危険物倉庫」など、各種の専用特殊倉庫を取り揃え、お客様の様々なニーズをサポートしています。



定温倉庫



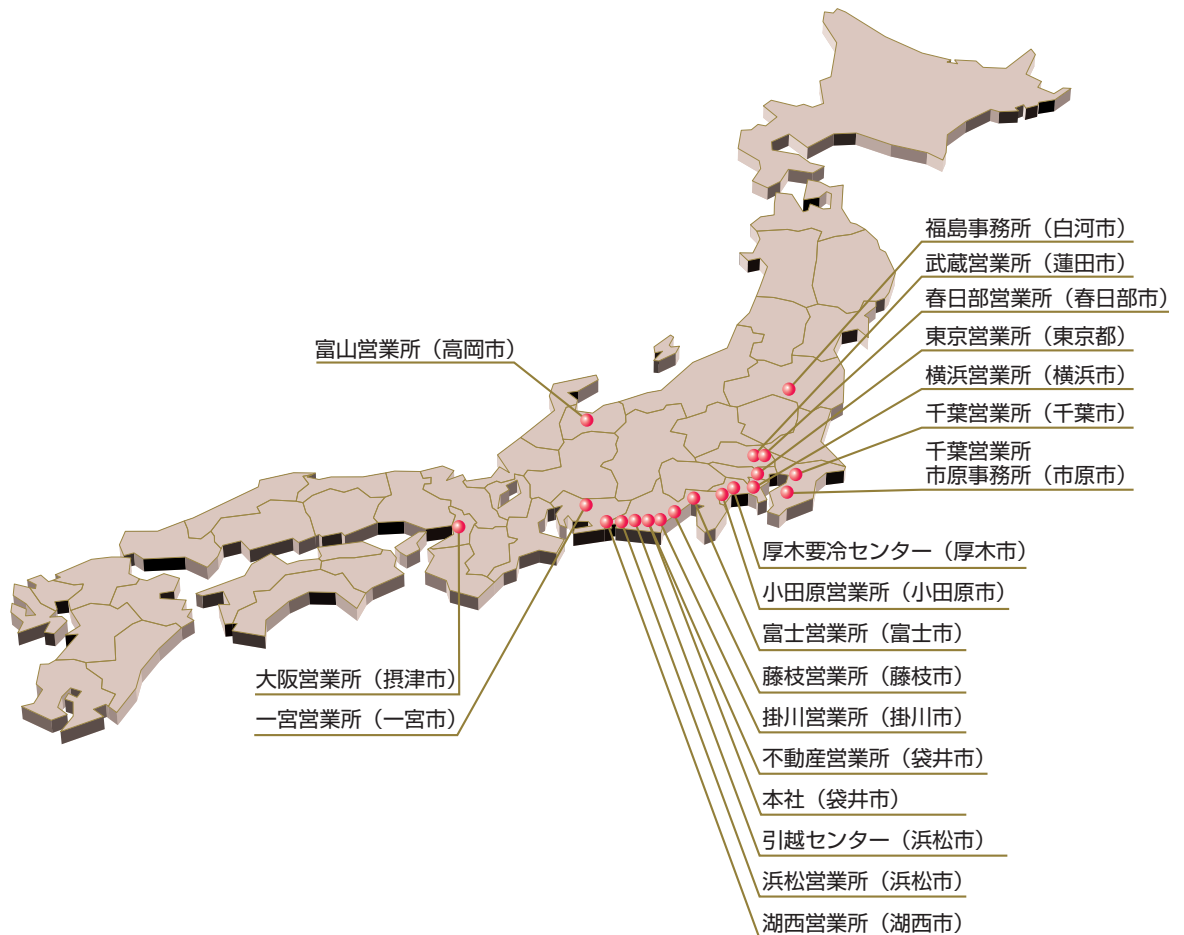
定温危険物倉庫



Area ———— 物流拠点

本社のある静岡県西部地区を中心に、20の物流拠点（本社、浜松、富士、藤枝、掛川、湖西、横浜、厚木、春日部、武蔵、千葉・市原、東京、小田原、福島、一宮、富山、大阪、不動産、引越）を展開しています。また提携協力会社の車輛や施設を加えて、国内のほぼすべてのエリアをカバーしています。

これらの施設は、作業効率や交通の利便性を考慮して、いずれも大型幹線路に近接した好立地にあり、常時、全国各地を駆け巡っている800台以上の車輛と連携することによって、復路便（帰り便）輸送や積み合わせによる共同輸送、各物流拠点に向けたクロスドッキングなど、ローコストで効率的なサービスの提供を可能としています。



Environment ———— 環境

世界的規模で環境問題が取り上げられる中、当社では、独自の共同配送システムを開発し、お客様の物流合理化や輸送業務の効率化を通じて二酸化炭素の排出量削減に取り組んでいます。また、全車輛にデジタルタコグラフを搭載してエコドライブに取り組み、排出ガスの低減に努めるなど、これまで以上に環境分野への取り組みを推進しました。こうした中、平成17年には、環境負荷の少ない事業所に与えられる「グリーン経営」の認証を取得し、環境保全に取り組む企業として公的に承認されるなど、地球に優しい企業として、環境保全、環境調和に努めています。

共同配送システム

当社が戦略商品として位置づける物流サービスのひとつに静岡県全域を網羅する貨物の共同配送があります。

これは、静岡県内を西部、中部、東部の3つのエリアに分け、幹線輸送便によって運ばれてくる大、中ロット商品をそれぞれのエリアに設置したTC（通過型センター）において仕向け地別に仕分けを行い、納品先へ小口配送を行うというものです。

取扱商品としては、一般食品を中心に飲料や医薬品、更にはエアコンやシステムキッチン、システムバス、オフィス家具など幅広い商品を配送しています。当社が展開するノンストック輸送システムの代表例となっています。

国際レベルで通用する高品質なサービスの提供

業務の効率化と併せて、当社は品質の追求を重要なテーマとしています。まずは「品質ありき」であり、たとえ、どのような優れたシステムを開発、構築したとしても、安定した品質のもとで運用されなければ、真の合理化、効率化はありえないと考えています。

こうした中、当社では、平成13年1月、サービス業における品質保証全般に関わる国際的な統一規格である「ISO9000シリーズ」の認証を取得し、国際基準による安定した品質のサービスを提供する体制を整えました。また、安全面に関しては、お客様が、より安全性の高いトラック運送事業者を選ぶためのガイドラインとなる「安全性優良事業所（Gマーク）」の認証を取得し、安全・安心・信頼の証（あかし）であるGマークの認証取得事業者として、引き続き安全意識の向上、交通安全への取り組みに努めています。



Moving — 引越事業

地域に愛され20年。引越専門チームがお客様に最適なプランをご提供します。

任せて安心、「しまうまマーク」の引越便

「安心・確実・丁寧」をモットーに、50年以上にわたって培ってきた遠州トラックの輸送ノウハウとコスト・パフォーマンスをそのまま引き継ぎ、きめ細かいサービスを提供しています。また、トレードマークには、安全と俊足の象徴である「しまうま」をあしらひ、「しまうまマーク」の引越便として、多くの皆様からご愛顧をいただいています。



Archives — アーカイブズ事業

文書保管のアウトソーシングによって、保管に関わる管理コストの削減とオフィス空間の有効活用を実現。文書の保管から配送（＝集荷、一時持ち出し）、閲覧、廃棄までの一連の業務を専用の保管倉庫において行う安全、安心のアーカイブズ事業です。

万全なセキュリティ体制のもとでの保管、管理

お客様からお預かりした文書（書類やカルテ類）及び情報記憶媒体（磁気テープ、光ディスク、マイクロフィルム等）は、監視カメラや人感センサーによる24時間警備、カード認証による入退出管理といった万全のセキュリティで保護しています。



Social Responsibility — 社会貢献

当社は、地域社会との共生を目指して、様々な社会貢献活動に取り組んでいます。

地域における安全啓発、防犯活動への積極的な参加、協力をはじめ、地域振興のための各種イベントへの協賛など、地域社会の一員として、地域との対話や触れ合いを重視し、地域コミュニティの活性化を推進しています。



安全啓発

トラックの制動距離や死角、内輪差といった構造上の特性を知ってもらう目的で、実際に業務で使用しているトラックを小学校の校庭に持ち込んで「交通安全教室」を行っています。

「見て、触れて、体験する交通安全」をコンセプトに、トラックへの乗車体験やトラック専用のドライブシミュレーターを用いた運転操作の擬似体験を通して、児童たちの安全啓発に努めています。

防犯活動

地元の袋井警察署と連携し、同署管内を走行する当社のトラックが、走行中に不審者や不審車両の存在、高齢者や女性、子どもの安全を害する行為を見かけた場合、速やかに警察に通報するという「防犯ホットライン」を構築。安全・安心な地域づくりをサポートしています。



地域振興

「ふくろい遠州の花火」

地元袋井市において、毎年8月上旬に開催される全国有数の花火大会「ふくろい遠州の花火」(打上げ玉数：2万5千発)のメインスポンサーとして、スタート当初より同大会に協賛しています。



「袋井クラウンメロンマラソン in ECOPA」

日本国内はもちろん、広く海外からも数多くのランナーがエントリーする袋井市の冬の風物詩「袋井クラウンメロンマラソン in ECOPA」(毎年12月上旬開催)のスポンサーの1社として、同大会をサポートしています。

Profile — プロフィール

会社概要

商号	遠州トラック株式会社 ENSHU TRUCK CO.,LTD.
代表者	代表取締役社長 澤田邦彦
本社所在地	静岡県袋井市木原 627 番地の 3
設立年月日	昭和 40 年 8 月 16 日
資本金	12 億 8,430 万円
主な事業	1. 一般貨物自動車運送事業 2. 貨物利用運送事業 3. 倉庫業 4. 不動産売買、仲介および賃貸業 5. 土木建築工事の設計施工および請負業 6. 自動車整備事業 7. 情報処理に関する研究開発およびソフトウェア販売事業 8. 産業廃棄物処理業 9. 労働者派遣事業 10. 通関業 11. 部品等製造および組立加工業 12. 上記の各号に附帯する一切の業務
従業員数	単体 990 名 連結 1,270 名 (2022 年 3 月 31 日現在)



本社（静岡県袋井市）



会社沿革

- 昭和40. 7 静岡県一般区域貨物自動車運送事業免許取得
8 遠州トラック株式会社設立
代表取締役社長に豊田順介就任
- 昭和54. 5 倉庫業の認可を取得し、倉庫事業を開始
- 昭和57. 2 株式会社藤友物流サービスを設立
4 春日部事業所（現、春日部営業所）を開設
浜松事業所（現、浜松営業所）を開設
9 貨物運送取扱事業登録
- 昭和60. 5 静岡県袋井市木原に配車センターを開設、本社機能を移転
- 昭和63. 3 湖西事業所（現、湖西営業所）を開設
- 平成 3. 6 宅地建物取引業免許を取得
12 本店を静岡県袋井市木原に移転
- 平成 4. 4 子会社5社を吸収合併
（豊田不動産（株）、（株）タウンサービス、浜松整備（株）、
遠州トラック浜松（株）、遠州トラック関東（株）
不動産営業所を開設し、不動産事業を開始
- 平成 6. 8 千葉事業所（現、千葉営業所）を開設
10 東京事務所（現、東京営業所）を開設
- 平成 7. 4 ジャスダック（＝店頭市場）に株式を上場
資本金を8億2,300万円に増額
- 平成 8. 1 鉄道貨物輸送事業へ参入
5 公募増資による新株発行。資本金を12億8,430万円に増額
9 引越センターを開設
- 平成 9. 9 横浜事業所（現、横浜営業所）を開設
- 平成10. 2 本社第2事務所（＝配車センター）を設置
3 24時間体制による4棟構成の複合配送センターが完成
- 平成12. 3 小牧事業所（現、一宮営業所）を開設
8 富山営業所を開設
- 平成13. 1 ISO9002の認証を取得
（平成15.1月 ISO9001として再取得）
4 特別積合せ貨物輸送事業へ参入
6 代表取締役社長に澤田邦彦が就任
- 平成14. 8 遠州トラック関西株式会社を設立
- 平成15. 4 富士営業所を開設
11 武蔵営業所を開設
- 平成16. 6 大阪営業所を開設
- 平成17. 4 当社1単元株式数を1,000株から100株に変更
- 平成18. 9 住友倉庫グループ傘下入り
- 平成19.10 藤枝営業所を開設
- 平成20. 4 掛川営業所を開設
- 平成21.11 厚木要冷センターを開設
- 平成24. 6 トランクルーム事業に参入
- 平成26.12 太陽光発電事業に参入
- 平成29. 4 小田原営業所を開設
- 平成30. 7 インターネット通販の宅配事業に参入
- 平成30.11 中継物流拠点「コネクティア浜松」を開設
- 令和 2. 4 都田営業所を開設
- 令和 4. 4 東京証券取引所の市場区分の見直しにより、
東京証券取引所のJASDAQ（スタンダード）から
スタンダード市場に移行

本社及び営業拠点所在地

本社

〒437-0046 静岡県袋井市木原627-3
TEL (0538) 42-1111 (代) FAX (0538) 42-1114

本社配車センター

〒437-0046 静岡県袋井市木原22-1
TEL (0538) 45-1111 (代) FAX (0538) 45-1112

浜松営業所

〒431-1103 静岡県浜松市西区湖東町5720
TEL (053) 486-1111 (代) FAX (053) 486-1333

都田営業所

〒431-2102 静岡県浜松市北区都田町7772-64
TEL (053) 428-9588 (代) FAX (053) 428-9590

湖西営業所

〒431-0451 静岡県湖西市白須賀字宿6273
TEL (053) 579-1990 (代) FAX (053) 579-1988

富士営業所

〒417-0846 静岡県富士市今井409-12
TEL (0545) 31-1211 (代) FAX (0545) 32-2112

藤枝営業所

〒426-0053 静岡県藤枝市善左衛門1596-9
TEL (054) 686-1811 (代) FAX (054) 686-1812

掛川営業所

〒436-0032 静岡県掛川市平野287-8
TEL (0537) 238333 (代) FAX (0537) 23-8827

春日部営業所

〒344-0051 埼玉県春日部市内牧4053-5
TEL (048) 752-1111 (代) FAX (048) 752-8033

武蔵営業所

〒349-0101 埼玉県蓮田市黒浜3535-5
TEL (048) 7645140 (代) FAX (048) 7645141

横浜営業所

〒230-0053 神奈川県横浜市鶴見区大黒町1-11
TEL (045) 508-7088 (代) FAX (045) 508-7089

千葉営業所

〒264-0016 千葉県千葉市若葉区大宮町2164-1
TEL (043) 268-1111 (代) FAX (043) 268-0886

市原事務所

〒290-0044 千葉県市原市玉前西2-1-44
TEL (0436) 20-8690 (代) FAX (0436) 20-8691

東京営業所

〒105-0014 東京都港区芝1-12-7 芝一丁目ビル8F
TEL (03) 6400-4888 (代) FAX (03) 6400-4889

小田原営業所

〒258-0019 神奈川県足柄上郡大井町金子334-1
エバーアップビル3F
TEL (0465) 57-0521 (代) FAX (0465) 57-1078

海老名事務所

〒243-0424 神奈川県海老名市社家字業平932-1
TEL (046) 232-7821 (代) FAX (046) 232-7822

厚木要冷センター

〒243-0125 神奈川県厚木市小野2025-12
TEL (046) 290-3773 (代) FAX (046) 290-3775

一宮営業所

〒491-0827 愛知県一宮市三ツ井3-1-15
TEL (0586) 75-3401 (代) FAX (0586) 75-3402

富山営業所

〒939-0128 富山県高岡市福岡町江尻450-1
TEL (0766) 64-0545 (代) FAX (0766) 64-0546

大阪営業所

〒566-0044 大阪府摂津市西一津屋2-22
TEL (06) 4862-0010 (代) FAX (06) 4862-0011

不動産営業所

〒437-0027 静岡県袋井市高尾町2-2
TEL (0538) 42-0001 (代) FAX (0538) 44-6035

引越センター

〒435-0002 静岡県浜松市東区白鳥町670-1
TEL (053) 423-0211 (代) FAX (053) 423-0212

関係会社

株式会社藤友物流サービス

〒435-0002 静岡県浜松市東区白鳥町670-1
TEL (053) 421-0001 (代) FAX (053) 421-3446

遠州トラック関西株式会社

〒566-0044 大阪府摂津市西一津屋2-22
TEL (06) 4862-0005 (代) FAX (06) 4862-0009

小笠運送株式会社

〒437-1505 静岡県菊川市高橋4110
TEL (0537) 73-4082 (代) FAX (0537) 73-4040

URL <https://www.enshu-truck.co.jp>



総合物流業

遠州トラック株式会社

証券コード (9057)